

裁判員等経験者と法曹三者との意見交換会では、次のような御意見や御感想を頂戴しました。裁判員になるとはどのようなことなのか、その様子を是非御覧ください。  
(令和元年11月28日水戸地方裁判所において開催)

#### 【司会】

裁判員等として審理に参加した後の御感想や裁判所への御要望などはいかがでしょう。

又は、  
今後、裁判員等に選任される可能性のある方に対する経験者としてのメッセージをお願いします。

#### 【6番さん】(議事録8頁・23頁)

ニュースをよく見るようになったこと、裁判がどのように進められているかというのが分かるようになりました。少なからず、こういったことに興味を持てるようになりました。貴重な時間になると思うので、ぜひやってほしいと思います。

#### 【1番さん】(議事録13頁・22頁)

話しやすい感じで雰囲気を作っていたので、評議は特に問題なく話が進んでいき(中略)裁判官が、ちゃんと判例を見て具体的にどんな判決を下すのかと、あくまで事実を基にして、推測を含めないでやるんだという感じでちゃんと進行していただけたので、きちんと判決を下すことができましたと思います。

いい経験になると思いますので、不安かもしれないし、好奇心で楽しみになるかもしれないんですけど、やってみることに価値があると思います。

#### 【5番さん】(議事録8頁)

最初、裁判員に選ばれたときに、どんな事件なんだろう、内容によっては恨まれるんじゃないかというのもあったので、最初心配がありました。事件の方もやっぱり重い量刑だったんですけど、やっぱりテレビとかで見てるだけじゃなくて、実際自分で経験して、すごく良かったかなと最後は思うようになりました。

#### 【2番さん】(議事録7頁・22頁)

人を裁く立場になってくるので、それから初めて言葉の重みとか、やることに対しての若干のプレッシャーはありましたけど、逆に裁判官の方を中心に分かりやすく仕事をすることができましたので、そこは心地よい緊張感を持ちながら、あるいは逆にそれを意識的に持つことによって自分の軸がぶれないようにきっちと、正義を持ってやりましょうという気持ちで参加をさせていただきました。今回やって、随分知らないことが多かったと感じているので、(中略)職場とかに(中略)裁判員制度に(中略)定期的に触れるようなものがあるといいのかなと。

#### 【4番さん】(議事録23頁)

入り口は、ちょっと負担に思ったんですけども、やはり1週間近く市民としてこういう案件で皆さんと結果を出すために話合いができたということは、すごく自分の糧になったと思いますので、そういう自分のこの経験を、人に聞かれたら、やっぱり参加したことは有意義だったよという話をしていきたいなと思ってます。

#### 【3番さん】(議事録5頁)

私たち一般市民はなかなか裁判と関わる機会がなくて、今回、改めてその重要性というか、大切さを痛感した次第です。(中略)社会を見つめ、これもきちんと襟を正していく、自らを律していくことが大切だと気づかせていただきました。